

MRテキストの電子化についてのアンケート（再調査）  
教育研修担当者用

2019年 1月  
公益財団法人MR認定センター

## 1. あなたの企業は次のうちどれに該当しますか？

	件数	構成比
全体	364	100.0%
製薬企業	332	91.2%
教育研修施設	3	0.8%
C S O	25	6.9%
その他	4	1.1%
無回答	0	0.0%

### 【その他の具体的内容】

- ・ 医薬品卸
- ・ 医療機器と医薬品の製造
- ・ 卸売販売会社

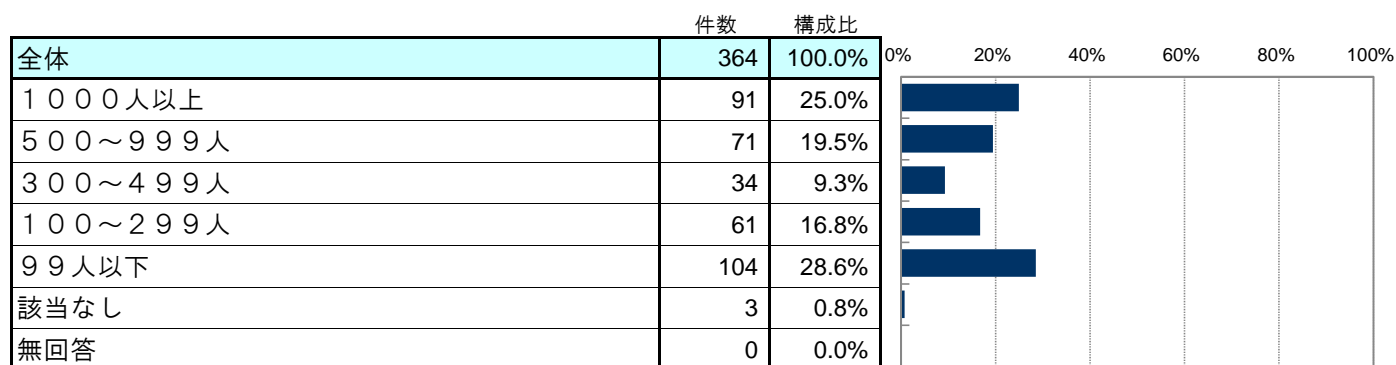
## 2 あなたは次のどれに該当しますか？

	件数	構成比
全体	364	100.0%
MRテキストを使って導入教育で講義をしている	148	40.7%
MRテキストを使った教育には携わっていない	102	28.0%
教育研修トレーナーではなく、企画や管理に携わっている	97	26.6%
その他	17	4.7%
無回答	0	0.0%

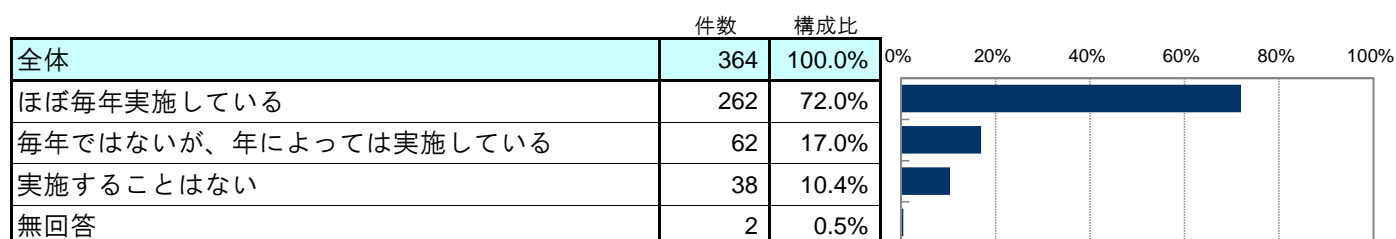
### 【その他の具体的内容】

- ・ MRテキストを使い導入教育の講義を受講していた。
- ・ MR教育研修兼任担当者。
- ・ MR倫理観を伝える際に、MR総論から必要な箇所を使用させていただいております。
- ・ 学術業務と教育トレーナー兼務。
- ・ 管理者でありトレーナーである。
- ・ 教育研修トレーナーで、MRテキストを使って継続教育を行っている。
- ・ 教育研修トレーナーで、MRテキストを使って導入教育で講義をしており、かつ教育研修の企画や管理に携わっている。
- ・ 教育研修トレーナーで、MRテキスト勉強のフォローもしている。
- ・ 教育研修トレーナーで、必要に応じてMRテキストの内容を導入教育対象者にフォローアップしている。
- ・ 教育研修トレーナーではあるが、主に教育研修の企画や管理に携わっている。
- ・ 継続教育で講義をしている。
- ・ 継続研修担当。
- ・ 研修トレーナーで、MRテキストを使った教育研修の企画や管理に携わっている。
- ・ 現在、導入教育該当者なし。
- ・ 実務担当者。
- ・ 新入社員。
- ・ 導入教育対象者はいないが、継続研修の企画・管理・実施を行い、テキストも参考にしている。

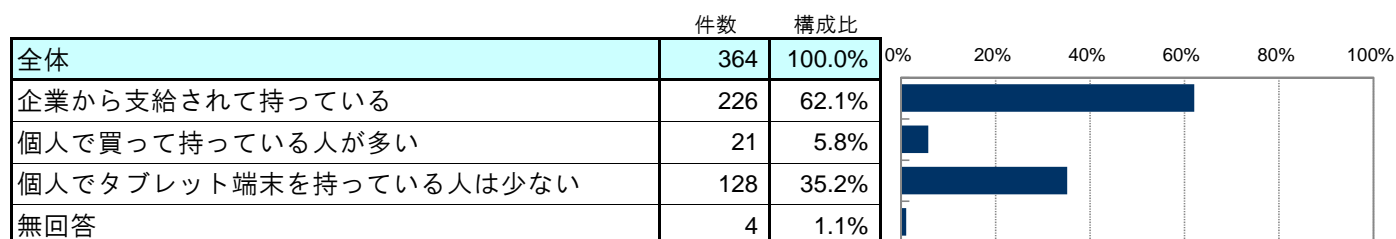
### 3. あなたが所属する企業の規模（MR数）は次のどれに該当しますか？



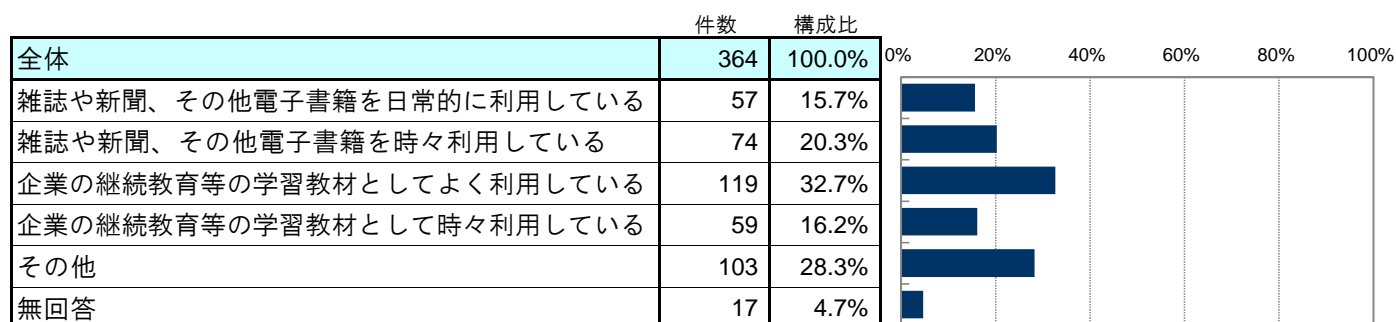
### 4. 導入教育の実施状況は次のどれですか？



### 5. 貴社のMRのタブレット端末の保有状況は次のどれですか？（複数回答）



### 6. タブレット端末による電子書籍や学習教材としての活用状況は次のどれですか？（複数回答）



#### 【その他の具体的内容】

- ・ MRがどのように活用しているのかまで把握していない。
- ・ MR業務全般に時々利用。
- ・ PCを使用。
- ・ PC支給が10月のため、導入教育では使用していない。
- ・ TV会議による研修や、e-learningに活用しています。
- ・ あまり活用していない。
- ・ あまり利用していない。
- ・ この設問の主語は誰でしょうか？MRであれば「わかりません」。当方が主語ならば2。

#### 【その他の具体的内容】

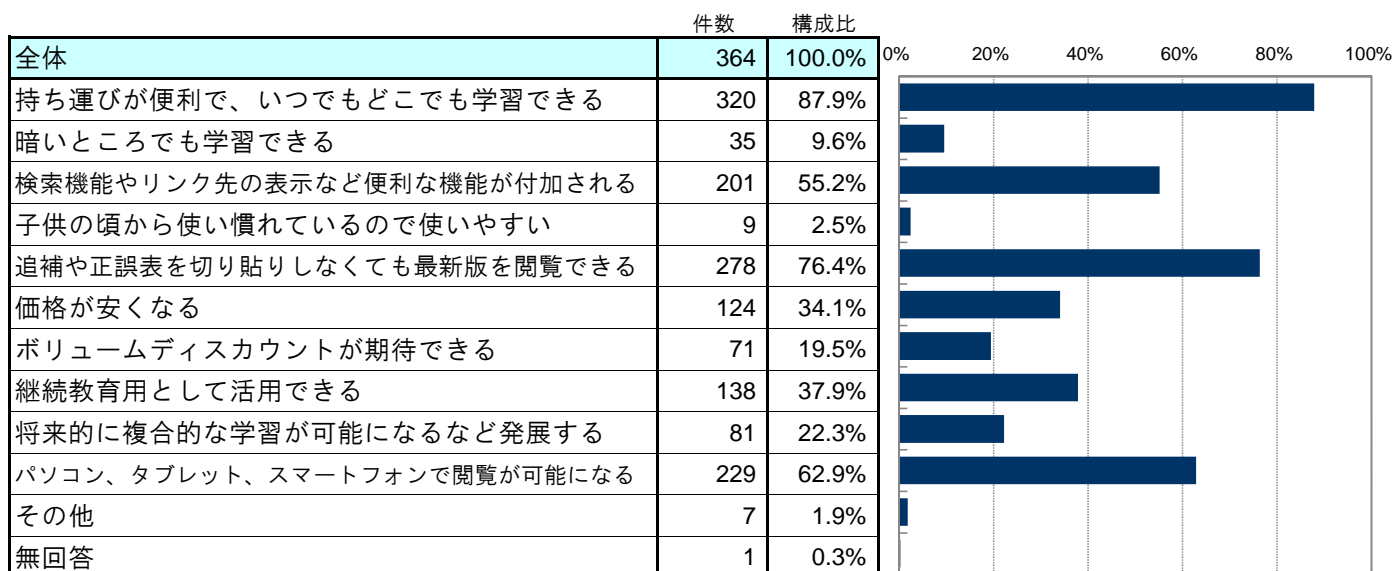
- ・サーフェスを所持している。PCとして使用している者が多い。
- ・スマホは使用している。
- ・タブレットでなくノートPC。
- ・タブレットではなくパソコンをメインで使用している。
- ・タブレットは使用しておらず、セパレート型のPCを使用している。
- ・タブレットを会社から支給されていない。
- ・タブレットを使用していない。
- ・タブレットを用いていません。
- ・タブレット端末による学習は実施していない。
- ・タブレット端末は使用していない。
- ・タブレット端末は支給されていない。
- ・タブレット端末は利用していない。(4件)
- ・タブレット端末をほぼ利用していない。
- ・タブレット端末を学習教材に使用していない。
- ・タブレット端末を使用していない。
- ・タブレット端末を提供していません。
- ・タブレット無し。
- ・ディテール資料 など。
- ・なし。(2件)
- ・ほとんど活用していない。(2件)
- ・ほとんど使用していない。
- ・ほとんど利用していない。(3件)
- ・ほとんど利用しない。
- ・ほぼ利用していない。
- ・メール、Web会議。
- ・メール送受信が主。
- ・会社からの支給はモバイルPCとスマホのみで教育研修のコンテンツは配信していない。
- ・会社としてタブレットは携帯していない。
- ・会社としてタブレット端末は供給していない。
- ・会社としては利用していない。
- ・会社支給をしていないため、詳細は不明。
- ・学習には使用していない。
- ・学習教材としては使用しておらず、顧客への説明資料として使用。
- ・学習教材としては利用していない。
- ・学習教材として活用していない。
- ・活用していない。(5件)
- ・活用できていない。(2件)
- ・管理目的。
- ・企業としてタブレットを資料として活用しておらず状況は不明。
- ・企業としてタブレット端末の配布をしていないため、活用状況は個人による。
- ・企業として使用はしていない。
- ・基本PCでタブレットは使用していない。
- ・継続教育、導入教育で利用していない。
- ・継続教育としてタブレット端末は利用していない。また日常的な活用方法について把握していない。
- ・継続教育等では利用していない。
- ・継続教育等に全く使用していない。
- ・現在、活用していない。
- ・現時点でタブレット端末使用していない。
- ・現状、使用実績はなし。

【その他の具体的内容】

- ・個人で活用している人はいるかもしれない。
- ・今のこと使用していない。
- ・今後、利用できるよりにリバイス中。
- ・使用していない。(3件)
- ・私個人でも所有しておらず他者の状況も不明。
- ・自身は貸与されていない。
- ・実施していない。
- ・社内資料の閲覧用としては利用することもあるが、ライセンスやセキュリティ上の課題が多く外部の雑誌や新聞等を積極的には推奨していない(むしろ制限している)。
- ・上記目的では、ほぼ使用していない。
- ・製品PRに使用。
- ・全く利用していない。
- ・展示会にて活用。
- ・電子書籍や学習教材としては使ったことがない。
- ・同時に必要に応じて各自印刷もしている。
- ・特に活用していない。
- ・特に推進していない。
- ・不明。(2件)
- ・利用していない。(7件)
- ・利用なし。

7. MRテキストの電子化によるメリットは何だと思えますか？ご自身がイメージしているものをお答えください。

(複数回答)

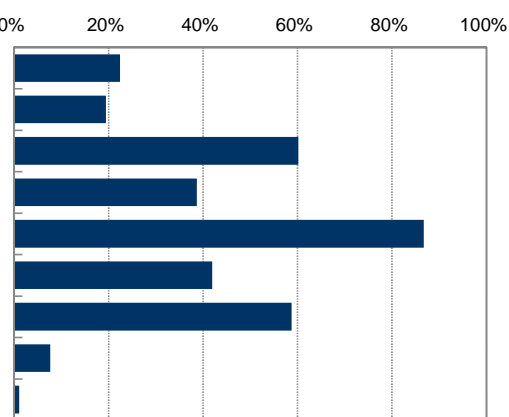


【その他の具体的内容】

- ・イメージ不可。
- ・タブレットはテキストとして相応しいと思わない。
- ・テキストの音声、画像化。
- ・血流や薬物動態など、動画コンテンツなどを表示できるとより理解しやすくなる。
- ・導入教育では特になし。
- ・補完教育でも活用できる。
- ・補完教育の教材として供給が容易である。

8. MRテキストの電子化によるデメリットは何だと思われますか？ご自身がイメージしているものをお答えください。  
 (複数回答)

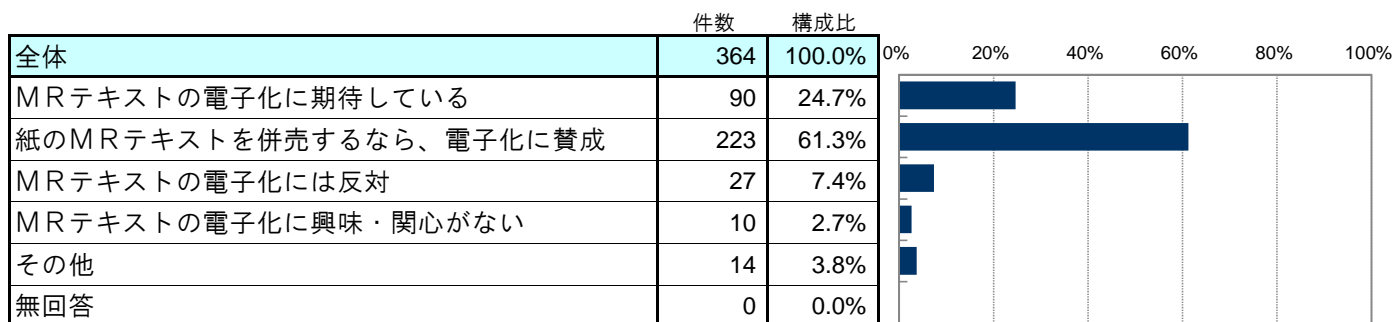
	件数	構成比
全体	364	100.0%
端末を持っていないので利用できない	82	22.5%
使える端末の種類が限られる	71	19.5%
学習内容の全体像がつかみにくい	219	60.2%
正誤や追補が反映されると、変更箇所がわからなくなる	141	38.7%
手軽に書き込みができない	316	86.8%
テキストは読み込むものなので、電子書籍は学習しづらい	153	42.0%
コピーやマーカーを引いて穴埋め問題を作る等加工できない	214	58.8%
その他	28	7.7%
無回答	4	1.1%



【その他の具体的内容】

- ・ Dr や薬剤師に資料として見せてしまわないか心配。
- ・ MR 試験対策では追加情報を付箋で貼り、情報を追加していたが、それが出来ない。どこまで進んでいるか葉がつけられない。
- ・ イメージ不可。
- ・ タブレット利用の方が利便性が高いが、製本の方がどこに何が書いてあるかわかりやすく、集中した学習しやすい。
- ・ どこでも隙間時間に学習できるので、学習が断片的になる可能性がある。
- ・ バッテリーが切れると閲覧できない。
- ・ バッテリー時間。
- ・ プリントアウトする必要があるので、結局コストがかかる。
- ・ 画面を眺めて勉強した気分になりがち。
- ・ 学習計画がイメージし難い。
- ・ 学習用ノートを作成時に図表を切り貼りできない。
- ・ 企業情報の外部流出のリスク。
- ・ 現在、会社 PC のみであり、無断でダウンロードできない設定となっている。IP アドレスが限定されるなら使用しにくいと考えられる。
- ・ 冊子であることの有用性は大きいと思われる。
- ・ 紙のほうが、読みやすい。
- ・ 受講者自身の学習進捗が体感しにくい。
- ・ 情報機器の扱いに不慣れなものがある。
- ・ 選択肢の「4」と「7」は不適切。
- ・ 端末の管理が難しい。
- ・ 端末の電力を気にしながら、学習する必要がある。
- ・ 端末バッテリーがないと学習できなくなる。
- ・ 端末導入について会社の賛同を得にくい。
- ・ 通信状況に左右される。
- ・ 電子書籍が普及していないように、読んだり学習したりするには紙媒体がベストである。テキストに書き込むことで覚える人もいたのでそれができなものは厳しい。
- ・ 電子媒体の電源が切れたら使えない。
- ・ 勉強をやりこんだ感じがしない。
- ・ 補完教育を受講するのに2台以上必要になる。
- ・ 所要所関連ページへのジャンプがめんどくさそう。

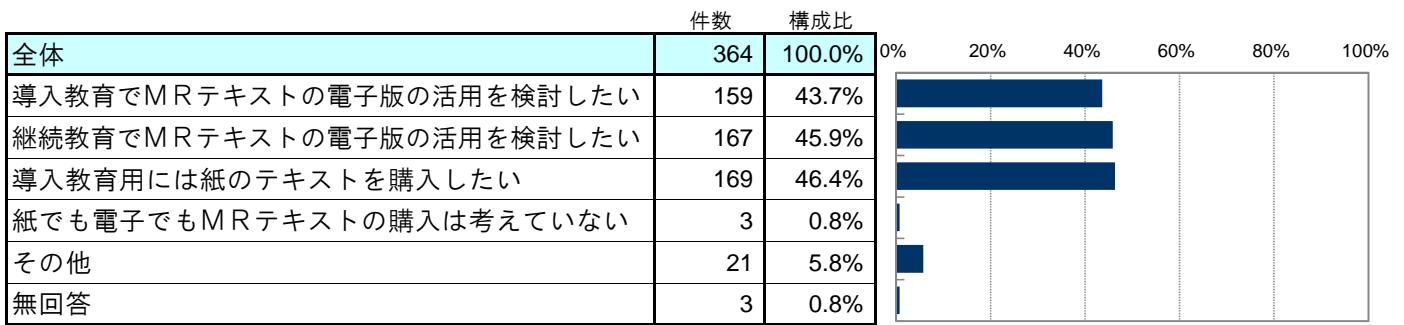
9. MRテキストの電子化について最も当てはまるものを1つ選んでください。



【その他の具体的内容】

- ・ MRテキストの電子版で著作権を施した上で印刷が可能であれば、電子化に賛成。
- ・ MRテキスト販売時期は9月以降、個人での購入可能。企業の導入教育研修では紙テキストを推奨。
- ・ 以前に紙媒体での誤字脱字をなくすところから始めるべきだと考える。
- ・ 印刷可能であれば賛成。
- ・ 今までテキストは紙媒体で提供されていたので、電子化を進めるからと言って紙媒体のテキストが値上がりするのは納得いかない。紙媒体と電子化したものと両方あって、選択できるなら電子化にも賛成する。
- ・ 紙が良い。
- ・ 紙と電子化の併売を望む。
- ・ 紙のテキストよりも大幅に安くなるなら電子化に賛成。
- ・ 視力低下。
- ・ 書き込みなど個人のものとして活用できる機能がつく。
- ・ 新入社員に配属前にタブレットを提供していないため、現状では対応できない。
- ・ 正誤表を張り付ける事が無くなる。
- ・ 電子化されても印刷できればよい。

10. MRテキストが電子化された際に当てはまるものをお答えください。(複数回答)



【その他の具体的内容】

- ・ 供給される媒体に合わせて教育方法を検討する。
- ・ 金額にもよるが、紙テキストを購入すると思う。
- ・ 結局印刷することになる。
- ・ 研修部の控え用として紙のテキストを備えておきたい。
- ・ 見てみないとまだ判断できない。
- ・ 講師用（自分用）は電子版を検討したい。
- ・ 使い勝手が良いものであれば。
- ・ 使い勝手によっては、電子版の活用を検討したい。
- ・ 私には決定権限がない。
- ・ 紙のテキストも購入したい。
- ・ 資材を決定する立場でない。
- ・ 新卒採用をおこなっていない。
- ・ 電子化されたデータを印刷して利用しそう。
- ・ 電子版を購入して1回限りでもよいので印刷させてほしい。
- ・ 導入教育にて新人にアンケートを取って考える。
- ・ 必要性を感じない。
- ・ 補完教育者は電子版の活用を検討したい。
- ・ 補完教育用として活用。
- ・ 補完教育用には検討したい。



## 11. MRテキストの電子化について質問、意見がありましたら、ご記入ください。

### 【自由記述】

- ・供給される媒体に合わせて教育方法を検討する。
- ・金額にもよるが、紙テキストを購入すると思う。
- ・結局印刷することになる。
- ・研修部の控え用として紙のテキストを備えておきたい。
- ・見てみないとまだ判断できない。
- ・講師用（自分用）は電子版を検討したい。
- ・使い勝手が良いものであれば。
- ・使い勝手によっては、電子版の活用を検討したい。
- ・私には決定権限がない。
- ・紙のテキストも購入したい。
- ・資材を決定する立場でない。
- ・新卒採用をおこなっていない。
- ・電子化されたデータを印刷して利用しそう。
- ・電子版を購入して1回限りでもよいので印刷させてほしい。
- ・導入教育にて新人にアンケートを取って考える。
- ・必要性を感じない。
- ・補完教育者は電子版の活用を検討したい。
- ・補完教育用として活用。
- ・補完教育用には検討したい。

